

## いばらきサポート協会だより

第16号

発行 いばらき障害者生活  
サポート協会  
事務局 水戸市千波町1918  
茨城県総合福祉会館1F  
一般社団法人茨城県心身障害者福祉協会内  
TEL 029-244-9701  
FAX 029-243-4429

ごあいさつ いばらき障害者生活サポート協会 理事長 住田 福祉



会員の皆様、ご家族の皆様、明けましておめでとうございます。本年も皆様にとりまして良い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

いばらきサポート協会では役職員一丸となり、皆様の安心の確保のために努めてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

お陰様をもちまして、当協会も前身のいばらき互助会の発足以来17年目を迎え、令和元年12月現在の会員数は4千名を超え、全国生活サポート協会（会員数約14万）、また代理店のJICと一体となって、会員そしてご家族の皆様のご協力のもとに、順調に事業を展開しているところであり、厚くお礼申し上げます。

昨年は平成から令和へと時代が移る節目の年となりました。一方では、台風など災害の発生も多く、県内各地に大きな被害をもたらしました。日々の暮らしの安心、安全の確保が近年ますます重要な課題となってきています。私どもサポート協会としましても、会員の皆様そしてご家族の皆様が安心して地域で暮らし続けられますよう、引き続き皆様のご期待、ご要望を踏まえ、各種の事業に取り組んでまいります。

また、一昨年から互助的な性格を持つ生活サポート総合補償制度を安定的に継続するための見直しが進められてきましたが、補償内容と保険料率の改定が決まり、本年4月から実施されることになりました。皆様には、ご負担をお願いすることになりますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

当協会としましては、今後とも、互助の精神を基本に、皆様の地域の暮らしを支え続けられますよう、茨城県心身障害者福祉協会、茨城県手をつなぐ育成会などと連携しながら、生活サポート総合補償制度の普及推進と福祉に関する各種の助成事業、研修事業の充実に取り組んでまいります。引き続き、皆様の暖かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

本年も会員の皆様そしてご家族の皆様の変わらぬご愛顧をどうぞよろしくお願い申し上げます



住田 福祉

## 事業報告

○いばらき障害者生活サポート協会の総会を開催いたしました

令和元年6月20日(木)午後1時30分からホテルレイクビュー水戸の2階の会議室におきまして、いばらき障害者生活サポート協会総会及び研修会が開かれました。

主催者として、いばらき障害者生活サポート協会 村田 豊理事長がご挨拶申し上げます。

次に来賓として出席頂いた、株式会社ジェイアイシー 代表取締役 渡辺 俊彦 様からご挨拶を賜りました。

議案については、平成30年度事業報告・令和元年度事業計画・理事辞任による補充について、いずれも異議なく承認されました。

総会終了後、次の内容で研修会が行われました。

テーマ：「安全確保に向けた施設管理」

講師：株式会社ジェイアイシー

リスクマネジメント顧問 高橋 勝 氏

## いばらき障害者生活サポート協会役員名簿（平成30年度総会～令和2年度総会）

	氏 名	所 属	
理 事 長	住田 福祉	尚恵学園なでしこ（管理者）	新任
副理事長	根目沢 浩幸	茨城県手をつなぐ育成会理事	新任
理 事	前島 守雅	大雅荘（統括施設長）	
〃	森 重正	愛の里（施設長）	
〃	笹本 健一	ラ・フィーネつくば根（施設長）	
〃	高松 秀彦	あいの家相談支援事業所（管理者）	
〃	渡辺 和成	ピアしらとり（統括施設長）	新任
監 事	吉原 毅	真壁厚生学園（施設長）	
〃	中川 哲人	かしわ学園（施設長）	
顧 問	村田 豊	鹿島更生園援護寮（施設長）	前理事長
顧 問	井上 英史	(株)ジェイアイシー営業部長	

○第14回関東甲越ブロック会議に参加しました。

日 時：令和元年11月14日(木)午後1時30分～

場 所：群馬県高崎市

ご加入頂いている生活サポート総合補償制度の加入者状況の報告と保険内容改定に関する会議が行われました。

## 生活サポート総合補償制度2020年度改定のご案内

生活サポート総合補償制度は、2020年4月1日より掛金と補償内容の改定を実施致します。

### 改定の目的

生活サポート総合補償制度は、2006年当時、保険法改正という大きな壁を乗り越え、各地の互助会制度を引き継いだ形で誕生した、知的障がい児者・自閉症者の日々の暮らしのサポートに適した画期的な制度です。

年齢にかかわらず、知的障がい児者・自閉症者の方であればご加入いただけ、また既往症も補償できるという特色から会員数が大きく伸び、現在、当協会では4,010名、全国会員は約140,000名に達しました。

一方、会員の高齢化など制度を取り巻く環境の変化もあり、補償制度の利用が拡大し、保険収支の悪化が加速している状況にあります。そこで当補償制度の安定と発展を図るためのサポート協会、AIG損保(株)、ジェイアイシーグループの三者による協議を、約2年にわたり重ねてきました。

そして、2019年5月の全国サポート協会総会において、2020年4月1日より制度改正を実施することが決議されましたので、その内容をお知らせします。

### 1 2020年度制度掛金の変更

① A・Bプランの掛金の値上げを行います。

	改定前	改定後
Aプラン	17,000円	19,500円
Bプラン	23,000円	25,200円
Cプラン	22,000円	22,000円(改定前と同額)

② 「付き添い介護費用保険金」について、「3時間以上の付添介護」を補償の対象とします。

③ Bプランに、新たに「弁護士費用等補償特約」を付帯します。

④ 「弁護士費用等補償特約」の補償範囲に、新たに「弁護士接見費用※」を含めます。

※「弁護士接見費用」とは、被保険者の逮捕・拘留中に接見(面会)した弁護士に対し支払う費用をいいます。

### 2 ご加入条件の変更

① 2020年4月1日時点で満65歳以上の場合、新規でBプランに加入頂くことはできません。

② 2021年4月1日時点で満65歳以上の場合、新規・切り替えともに、Bプランに加入頂けません。

なお、②については、2021年2月までにすでにBプランにご加入の場合は、Bプランのままご継続いただけます。

### 3 改定実施に向けたスケジュール

改定内容の詳細について、「2020年度制度会員継続のご案内」(2020年2月頃に発送予定)にて再度お知らせしますので、必ずご確認ください。

### 助成事業報告

◇障害者の日常生活にかかわる相談・支援に関する事業として

「第6回茨城県障害者・高齢者フライングディスク競技大会」に協賛をしました。

日 時：令和元年8月25日（日）

場 所：ひたちなか市総合運動公園 陸上競技場

県内外180名の選手が参加し、当日は炎天下の大会ではありましたが大会サポートを万全にした為、体調を崩した選手はなく競技を楽しんでいただくことができ、表彰式では全ての選手を賞賛したいとの願いからメダルを全選手に授与したそうです。選手の胸にはキラキラしたメダルが輝き、とても嬉しそうに万歳三唱をする姿が見られたようです。



◇障害者の就労に関わる相談・支援に関する事業、障害者の権利擁護に関わる事業として、茨城県手をつなぐ育成会研修会へ助成をしました。

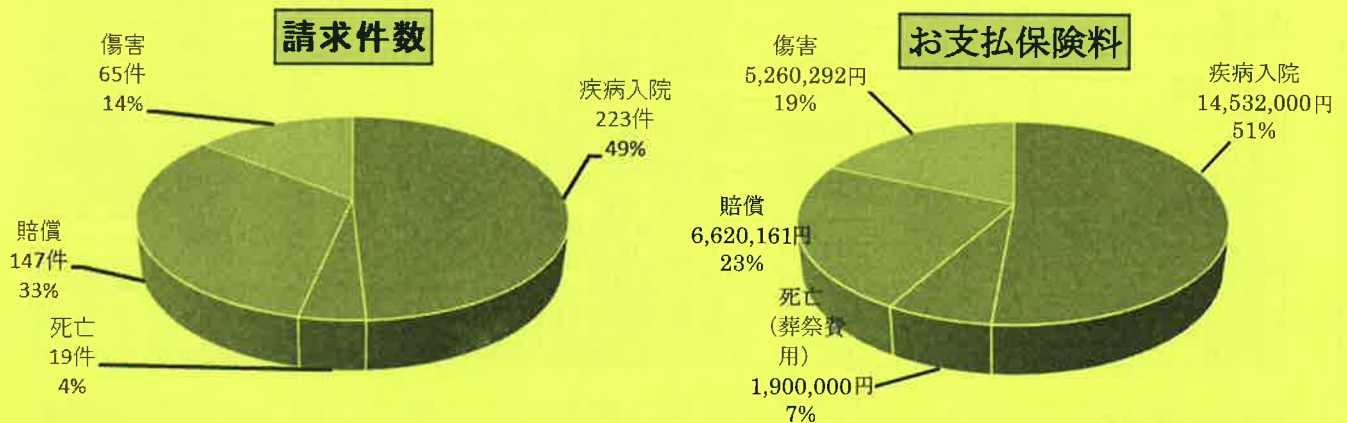
<b>第1回研修会</b>	
日 時	令和元年7月10日(水)
テ ー マ	障害者のある人のために支援者として親にしてほしいこと 家族としてできること
講 師	綿 祐二 氏
開 催 場 所	茨城県総合福祉会館コミュニティホール
<b>第2回研修会</b>	
日 時	令和元年8月23日(金)
テ ー マ	障害者のある子を安心して託せる社会とは
講 師	曾根 直樹 氏
開 催 場 所	茨城県総合福祉会館 中研修室
<b>第3回研修会</b>	
日 時	令和元年11月21日(木)
テ ー マ	障害者のある子を安心して託せる社会とは
講 師	関哉 直人 氏
開 催 場 所	茨城県総合福祉会館 中研修室



## 生活サポート総合補償制度保険金支払い状況 (当協会会員)

2018年度請求件数

疾病入院	223 件	14,532,000 円
死亡(葬祭費用)	19 件	1,900,000 円
賠償	147 件	6,620,161 円
傷害	65 件	5,260,292 円



<こんな時はいばらき障害者生活サポート協会までご連絡下さい。>

☆パンフレット一式

- ・保険に加入したい・パンフレットがほしい・払込取扱票を送ってほしい (中途加入のみ)

☆変更届

- ・施設を変えた・加入依頼者を変更したい・引越しをした

☆保険請求書類

- ・ケガで通院したので請求したい
- ・入院したので請求したい・他人のものを壊してしまった

【保険内容・請求の問い合わせ先】 保険説明会承りますので、ご連絡ください。

<担当代理店> 株式会社ジェイアイシー

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-11 新宿三井ビル 2号館2F

TEL:03-5321-3373 FAX:03-5321-4774

【発行】

いばらき障害者生活サポート協会

〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918 番地 茨城県総合福祉会館1階

一般社団法人茨城県心身障害者福祉協会内

TEL:029-244-9701 FAX:029-243-4429

<http://www.harness.jp/support/top.html>

いばらき障害者生活サポート協会決算及び予算

平成30年度収支決算

1.運営の部

(1)収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
会費収入(制度運営費分)	9,498,000	9,336,500	161,500
(1)Aプラン	5,846,000	5,761,900	84,100
(2)Bプラン	3,229,000	3,133,510	95,490
(3)Cプラン	423,000	441,090	△ 18,090
事業収入	0	0	0
雑収入	10,000	3,174	6,826
繰入金収入	1,000,000	0	1,000,000
当期収入合計(A)	10,508,000	9,339,674	1,168,326
前期繰越収支差額	1,000,000	1,785,153	△ 785,153
収入合計(B)	11,508,000	11,124,827	383,173

(2)支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	科目	予算額	決算額	差異
事業費	447,000	300,000	147,000	印刷製本費	235,000	116,843	118,157
(日常生活)	190,000	150,000	40,000	賃借料	197,000	215,520	△ 18,520
(就労)	207,000	100,000	107,000	諸謝金	30,000	20,000	10,000
(権利擁護)	50,000	50,000	0	租税公課	1,000	0	1,000
管理費	6,281,000	5,875,889	405,111	全サボ年会費	773,000	760,900	12,100
賞金	2,048,000	1,850,686	197,314	振込手数料	100,000	100,082	△ 82
賞与	247,000	242,550	4,450	支部手数料	610,000	580,180	29,820
共済費	348,000	322,659	25,341	支払助成金	120,000	120,000	0
福利厚生費	8,000	0	8,000	雑費	50,000	13,802	36,198
会議費	165,000	112,500	52,500	特定預金支出	3,000,000	3,000,000	0
旅費交通費	162,000	114,678	47,322	積立預金支出	3,000,000	3,000,000	0
通信運搬費	670,000	765,311	△ 95,311	予備費	780,000	0	780,000
消耗什器備品費	50,000	0	50,000	当期支出合計(C)	10,508,000	9,175,889	1,332,111
消耗品費	30,000	80,653	△ 50,653	当期収支差額(A)-(C)	0	163,785	△ 163,785
委託費	437,000	459,525	△ 22,525	次期繰越収支差額(B)-(C)	1,000,000	1,948,938	△ 948,938

2.保険料の部(収支)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
預り保険料	62,066,000	70,818,340	△ 8,752,340
(1)Aプラン	39,125,000	44,669,260	△ 5,544,260
(2)Bプラン	19,838,000	22,527,240	△ 2,689,240
(2)Cプラン	3,103,000	3,621,840	△ 518,840

令和元年度収支予算

1.運営の部

(1)収入の部

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
会費収入(制度運営費分)	9,851	9,498	353
(1)Aプラン	5,869	5,846	23
(2)Bプラン	3,289	3,229	60
(2)Cプラン	693	423	270
事業収入	0	0	0
雑収入	10	10	0
繰入金収入	0	1,000	△ 1,000
当期収入合計(A)	9,861	10,508	△ 647
前期繰越収支差額	1,000	1,000	0
収入合計(B)	10,861	11,508	△ 647

(2)支出の部

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	科目	予算額	前年度予算額	増減
事業費	447	447	0	印刷製本費	235	235	0
(日常生活)	190	190	0	賃借料	197	197	0
(就労)	207	207	0	諸謝金	30	30	0
(権利擁護)	50	50	0	租税公課	1	1	0
管理費	6,180	6,281	△ 101	全サボ年会費	801	773	28
賞金	2,048	2,048	0	振込手数料	100	100	0
賞与	165	247	△ 82	支部手数料	615	610	5
共済費	356	348	8	支払助成金	60	120	△ 60
福利厚生費	8	8	0	雑費	50	50	0
会議費	165	165	0	特定預金支出	3,000	3,000	0
旅費交通費	162	162	0	積立預金支出	3,000	3,000	0
通信運搬費	670	670	0	予備費	234	780	△ 546
消耗什器備品費	50	50	0	当期支出合計(C)	9,861	10,508	△ 647
消耗品費	30	30	0	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0
委託費	437	437	0	次期繰越収支差額(B)-(C)	1,000	1,000	0

2.保険料の部(収支)

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
預り保険料	65,082	62,066	3,016
(1)Aプラン	39,633	39,125	508
(2)Bプラン	20,365	19,838	527
(3)Cプラン	5,084	3,103	1,981